

ちかど インタビュー

輝く未来に羽ばたく、明るく元気な広野中生徒

編 集 後 記

2学期から学校を広野町内で再開した幼稚園・小学校・中学校。町内での再開には、数々の苦労や困難がありました。そして、1ヶ月が過ぎ、再開して良かった点や今後の抱負などを中学生に伺いました。



阿部 宁彩さん
(下北迫・東町)



9月に開かれた中学校レクレーション

広中の本校舎再開までたくさんの方々の苦労を無駄にしないように、よりよい広中を築き上げていきたいです。



遠藤 敦也さん
(下北迫・苗代替)

まお感じたことは学習環境の良さです。心に余裕を持つて、尚且つ集中して勉強に取り組むことができます。また、友達との関係をより深いものにして、何事にも協力することができました。

広野町内での学校再開は私にとってとても嬉しいものでした。

再開から1ヶ月が過ぎて、私は広中の新しい伝統をつくり、先輩方がつくり上げてきた伝統をしっかりと受け継いでいきたいと思いました。

広野中出身の生徒たちが胸を張って進んでいくような学校を目指します。自分に負けず、努力を惜しまずがんばっていきたいです。

希望の朝は必ず訪れます。

発行・編集責任者
議長 鈴木紀昭
委員長 渡邊正俊
副委員長 北郷幹夫
委員 塩史子
委員 遠藤智
委員 畑中大子
委員 小磯利雄
委員長 広報委員会



秋の紅葉と流れ落ちる大滝

次の定例会は12月です

多くの皆様が町を離れ慣れない地で困難に立ち向かい、悲觀の中に歓喜を見出し希望に向かつて歩き始めています。

お世話になつてきた多くの方々への感謝の気持ちを胸に刻み、皆様との対話による信頼関係、支え合の協力から、ふる里を子々孫々へ継承し地道に一步一步前進して参りたいと思います。

(遠藤智)

ねー)とが第一と考えます。

皆様、ふる里に熱い想いを込め、真摯に様々な“お声”に耳を傾け、私たちの愛する広野町を創り、共に手を携えて力強く歩んで参りましょう。